

第100回日本選手権水泳競技大会飛込競技_二次要項

■ エントリー選手

別紙1の『エントリー確認表』よりご確認ください。氏名漏れやエントリー団体名称に誤りがある場合は、至急ご連絡ください。（8月8日まで）

（7月24日現在エントリー状況）

エントリー団体数：42団体 参加選手数：男子31名／女子31名

男子：1m飛板飛込12名／3m飛板飛込19名／高飛込22名／シンクロ飛板飛込4組／シンクロ高飛込2組

女子：1m飛板飛込10名／3m飛板飛込16名／高飛込17名／シンクロ飛板飛込0組／シンクロ高飛込1組

なお、エントリー数に変更等が無い場合、以下の競技は公開競技となります。

男子シンクロ高飛込／女子シンクロ高飛込

■ 競技順

実行委員会において公正公平に実施をいたします。

■ 競技日程について

別紙2の『競技日程』よりご確認ください。

■ 観客動員について

各日競技開始30分前から最終競技終了後30分後まで、観客席を開放し、観客入場を行います。

■ 公式練習について

8月28日（水） 9：00～17：00 ／ 8月29日（木） 9：00～16：00

※競泳プールは一般開放をしております。そのため更衣室含む会場使用については、配慮ください。

■ 競技期間練習

- ・ 開門時間は、8/28(水)～29(木)は9時、8/30（金）以降は8時とし、閉門時間は最終競技終了した後に行われる表彰式終了1時間後に閉門とします。最終日は、最終競技終了後速やかに退館してください。
- ・ 出場競技が終了した選手の練習は、ご遠慮ください。

■ 監督者会議

8月29日（木）16：10より、会場内会議室1・2で行います。

■ ダイブシートの提出（演技種目エントリー）

- ・ ダイブシートは日水連ホームページよりダウンロードした用紙を使用してください。
- ・ ダイブシートは受付付近の投函箱に投函してください。投函の際には、投函した日時の記入を行ってください。
- ・ 競技会1日目15時までに開始される競技については前日15時までに、競技会第1日目15時以降から最終日までに開始される競技については当該競技開始の24時間前までに提出してください。
- ・ 当該競技提出時刻超過後提出する場合は、競技開始3時間前までに記録席本部に申し出ることで審判長嚴重注意のもと受け付ける場合があります。
- ・ 各日競技開始3時間前に競技会会場の開門時間となっていない場合は、開門後30分間は受け付いたします。
- ・ 全日程をまとめた提出を可能です。
- ・ 予選競技の出場者は、決勝競技分のダイブシートも提出（予選と決勝両方に○を記載すれば1枚で可）してください。なお決勝進出者は、該当競技予選終了後30分以内であれば決勝の演技種目変更を認めます。変更申請はダイブシートを再提出してください。
- ・ ダイブシートに記載する所属名は、エントリー団体を記載し、併記団体は記載しないでください。
- ・ シンクロナイズドの競技は、11人ジャッジ用のダイブシートを提出してください。

■ 招集（詳細の招集場所は監督者会議時に連絡します）

- ・ 予選競技は、競技開始20分前から招集を行います。所定の招集場所において、種目の確認およびADカードを提出し、競技開始10分前までに招集を終えてください。予選の開始時間は、1人目の選手が演技を開始する時間ですので、スムーズな招集に協力ください。
- ・ 決勝競技は、競技開始10分前から招集を行います。決勝競技は選手紹介を行うため、招集のアナウンス後、速やかに着替えを済ませ、所定の招集場所に集合してください。決勝の開始時間は、選手紹介の開始時間であり競技の開始時間ではありません。

■ 競技方法（男女共通）

- ・ 個人競技

競技会要項記載通りとなります。

- ・ シンクロナイズド競技

競技会要項記載通りとなりますが、11人審判で行うようにいたします。監督者会議で周知します。また男女同時進行・決勝競技（一部公開競技）のみ行います。

■ 式典

- ・ 表彰式について、1位～3位までの選手はADカード返却時に招集員の指示に従ってください。競技終了後の競技役員の指示に従ってください。

■ 速報について

- ・ Diving速報サービスよりダウンロードしてください。紙、ファイルでの配布は行いません。（大会役員・来賓向けにスタートリスト、速報の配布を行います）

■ 会場利用について

- ・ 受付は、『チーム入口（施設中央入口）』より入場してください。
※関係者入口とは派遣審判員・競技役員それに準じる者です。参加者は該当しませんので、ご注意ください。
- ・ 会場入場後、『受付』を設けているので、必ず通過して、更衣室を通してプールに入場してください。
※更衣室への入場は、受付時にお渡しするQRコードをかざしての入場となります。大切に保管し、最終日に返却BOXへ変換ください。
- ・ 来場初日に、ADカードを受け取り、会場内では常に携帯してください。
- ・ 更衣室のロッカーは使用禁止とします。
- ・ プールサイドでの飲食は原則禁止。ただし水分補給に関しては、水およびスポーツドリンクのみ可とする（キャップ付きの容器のもののみ許可する）。
- ・ 飲食については、選手控え場所（2階席）のみで行うようにお願いします。
- ・ ごみは各自、持ち帰ってください。
- ・ 会場備置の「氷」は事故等の緊急用であるため、日常的なアイシングに使用する「氷」は各自で用意持参してください。
- ・ タックスプレーの缶を、直に置かないでください。
- ・ 滑車のついている荷物でもアリーナ内を引きずって運ばないでください。
- ・ 駐車場利用について、参加チームの関係者は、有料駐車場（一般駐車場）を利用してください。
- ・ 3Mと7.5M、1Mと5Mの固定台が重なっております。タワーを使用して練習する際には、監督・コーチが指示を行い、指示に従って演技するよう安全に配慮してください。
- ・ 3Mの飛板と、7.5Mの固定台も近い場所となっております。同時に演技することが無いようご配慮ください。
- ・ ドライランドの利用は可能ですが、必ず指導者がドライランド内にいる状態でご使用ください。

■ ドーピングについて

本大会はドーピング検査対象の大会です。各競技終了後、速やかに招集所にADカードを受け取りにきてください。

【重要】競技会実施日に18歳未満の選手は”ドーピング・コントロール手続き親権者同意書”が必要になります。競技会期間中に携帯をお願いいたします。こちらが求めるまで提出の必要はございません。

●提出書式URL：https://www.playtruejapan.org/entry_img/u18_template_20201116.pdf

またJADAからの案内を以下のURLよりご確認ください。

●サイトURL：<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>

■ 撮影について

- ・ プールサイド・観客席での撮影はADカード携行の上、行います。

■ 講習会の実施について

参加チームのコーチを対象に以下の講習会を監督者会議後に実施します。日本水泳連盟が進めている事業でもありますので、コーチの方は奮ってご参加ください。

➤ 脳振盪に関する講義（概要）

目的：選手に発生した脳振盪を見逃さず、パフォーマンス向上を助ける

内容：①脳振盪について

②脳振盪の症状や徴候について、危険な状態とは

③脳振盪を評価する（実技）

④脳振盪の管理について

実技：脳振盪評価ツール（SCAT）を使用した測定

持物：ペン（バインダーがあると記入しやすいです）

■ WEAR to FASHIONの開催について

- ・生涯スポーツ環境委員会で実施している活動を行います。
- ・不要になった水着、衣類などをお持ちいただき、受付に設置する回収BOXへ投函ください。
- ・詳細は掲載しておりますチラシをご確認ください。

■ その他

施設図面、追加の連絡等がある場合、8/18（日）頃までに二次要項同様ホームページで周知します。

問い合わせ先：飛込委員会競技部 松野 輝美(terumi323@gmail.com)